

# あすならホーム富雄 定期巡回サービス

## 介護・医療連携推進会議議事録

開催日時	令和8年3月21日（第53回）
運営推進会議メンバー （本日の参加者）	利用者・家族：2名 地域代表：4名 市・包括職員：1名 職員：8名
利用者登録状況	安心ケアシステム（定期巡回） 2月利用実績 ・定期巡回サービス：2月実績84件、訪問看護利用75名。要介護1以上が対象。 ・デイサービス：2月平均15.4名/日、利用回数432回。 ・ショートステイ：2月平均18.3名/日、利用回数513回。 ・ケアプランセンター：担当件数166件、要支援27名。
議題	・地域の現状、今後の課題等について意見交換 （今回は事例報告に代えて、グループワーク形式で実施）
議事	<b>【1班】</b> デイ・定期巡回利用されている方（富雄団地住まい）より、団地取り壊しに関する不安があるとの意見が出た。築50年経過による安全面からの取り壊しは理解できるが、高齢者の引っ越しは心身の負担が大きく、住み慣れた場所で定期巡回等のサービスを利用しながら暮らし続けることの重要性を再認識。高齢者が多く、買い物に困っている状況があり、移動販売を管理事務所だけでなく他の場所でも実施してほしいとの要望。 <b>【2班】</b> 地域包括との連携による学習会の展開について検討。鳥見地区の富雄団地の入居者減少や要介護認定者の減少を踏まえ、活動範囲を帝塚山住宅まで拡大する方針。帝塚山地域では従来受け入れが難しかったが、昨年11月の民生委員の入れ替わりをきっかけに学習会開催の依頼あり。ケアラーの会や春・秋の学習会を鳥見地区以外の地域にも展開していく計画。 <b>【3班】</b> 定期巡回で看取りまで実施した利用者様のご家族に来てもらい、どう関わりがあったか等お話していただいた。ご家族から非常に感謝の言葉をいただき、自宅で看取するというご家族の意思と覚悟の大きさを実感。訪問の現場を知る機会となり、部署間での経験共有の重要性を認識。

<p>評価・要望・意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•利用者様よりデイイベント企画について、外出企画やカラオケ等の機会が減ってしまったことが残念という意見が出た。デイでは毎月平均 15.4 名が参加しており、楽しめる内容を検討していく方針であることを確認。</li> <li>•移動販売については、別の場所でも実施できるよう関係者と打ち合わせを実施予定。</li> </ul>
<p>その他必要な事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•2026 年度の春の学習会を 6 月に 3 回開催。6/24 にはコープ学園前にて出張学習会を開催する事を周知。</li> <li>•あすなら安心支援システムについて現状と次年度以降も継続の意向であることを報告。</li> <li>•2025 年 12 月に実施した門松作りの報告。</li> </ul>

次回開催予定： 2026 年 9 月（場所：あすならホーム富雄 1F サロン）

# あすならホーム富雄 定期巡回サービス

## 介護・医療連携推進会議議事録

開催日時	令和7年9月13日（第52回）
運営推進会議メンバー （本日の参加者）	利用者・家族：1名 地域代表：4名 市・包括職員：1名 職員：9名 連携薬局薬剤師：1名
利用者登録状況	安心ケアシステム（定期巡回） 8月利用実績 ・定期巡回サービス：2月実績82件、訪問看護利用73名。要介護1以上が対象。 ・デイサービス：2月平均16.5名/日、利用回数510回。 ・ショートステイ：2月平均17.5名/日、利用回数541回。 ・ケアプランセンター：担当件数167件、要支援18名。
議題	・事例報告（定期巡回・訪問看護サービスの紹介） ・地域連携に関する意見交換
議事	事例報告（定期巡回・訪問介護サービスの紹介） 概要：訪問看護の主な業務について ① バイタルサインのチェック（血圧、脈拍、体温、酸素飽和度） ② 腹部・胸部の聴診 ③ 浮腫・経口摂取量・排便の有無の確認 ④ 褥瘡や傷、人工肛門の処置 ⑤ 点滴 ⑥ 清拭やシャワー介助 ⑦ 傾聴・相談対応 ⑧ 内服管理 ⑨ テレビ電話の活用し、定期的な安否確認に使用。利用者の状態をリアルタイムで確認可能。緊急時の対応にも活用。 ⑩ターミナルケア…利用者の希望に応じて自宅でのケアを提供。家族への説明と支援実施。疼痛管理のための医師との連携。エンゼルケアの実施（家族の希望に応じて）  ⑧の内服管理では、薬剤師との連携を図っている。 《薬剤師の役割》 ○自宅での薬カレンダーへの薬のセット ○薬の相互作用や生活習慣との関連チェック ○服薬スケジュールの最適化提案

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○利用者の生活状況に合わせた服薬指導</li> <li>○看護師との情報共有による効果・副作用の確認 《連携のメリット》</li> <li>○迅速な薬の効果判定と調整が可能</li> <li>○専門的な薬の管理による安全性の向上</li> <li>○緊急時の薬の提供体制の確保（24時間対応）</li> </ul> <p>※専門職に見てもらえることで安心してケアにあたることができる。</p>
<p>評価・要望・意見等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•薬剤師と連携し夜間や休日にも対応してもらえることは、利用者もケアにあたる職員も安心できる。</li> <li>•TV電話の電波状態が悪くなく繋がりにくいことがあるが工夫してかけるようにしている。</li> <li>•富雄団地では高齢者の1人暮らしが増え、近年自宅で亡くなる方が増えているが、民生委員の人数が減少している。URでも見守りサービスを実施しているので、何かあれば相談してほしい。（奈良住まいセンター様より）</li> </ul>
<p>その他必要な事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>•5/1付で前事務長の林が施設長に就任したことを報告。</li> <li>•2025年度の秋の学習会を10・11月に3回開催する。（出張での開催も可であることを周知。）</li> <li>•ケアプランセンターの移転を再度周知。</li> <li>•あすなら安心支援システムの再開を報告。</li> <li>•12/27に角松作りイベントがあり、地域の方々と一緒に角松を作成予定。</li> </ul>

次回開催予定： 2026年3月（場所：あすならホーム富雄 1F サロン）